

BOWLSTAR CUP 札幌の陣

2024 SPRING TOURNAMENT

BOWLSTAR CUP 2024 SPRING TOURNAMENT 札幌の陣

【主催】ボウルスター／BOWLSTAR

【日時】2024年4月27日(土)

ジュニアの部 10:00-14:20 (9時受付) / 一般の部 15:50-22:00(15時受付)

【会場】サッポロオリンピックボウル(使用レーンMAX18レーン)

【定員】【第一部】ジュニアの部 40名 【第二部】一般の部 49名

【参加資格】【第一部】2006年4月2日より後に生まれた方【第二部】だれでもOK

【参加費】【第一部】ジュニアの部 4,000円 【第二部】6,000円

【HDCP】1ゲームにつき 小学生以下:20/中学生:10/女性:10/50歳以上:5

【競技内容】各部 個人戦

【ジュニアの部】①予選3ゲーム ②決勝トーナメント

上位9名 + 救済枠6名(小中高の男女1名ずつ) 合計15名が決勝トーナメントに進出する。

シード: 1位...STAGE4から 2~4位...STAGE3から 5~9位...STAGE2から

【一般の部】①予選4ゲーム ②デスペラード1ゲーム(自由参加2,000円) ③決勝トーナメント

上位10名 + ゲスト4名 + ファイナルボス1名 + 救済枠7名

(女子1位・小学生1位・中学生1位・U22 1位・O50 1位・デスペラード2名)

合計22名が決勝トーナメントに進出する。

一般参加者シード: 1位...STAGE3から 2~7位...STAGE2から 8~10位...シード無し

ゲストシード: 1~2位...STAGE2から 3~4位...シード無し

決勝トーナメントはどちらの部も特殊ルール(ビカムアボウルスター方式)で行う。

【表彰内容】

【ジュニアの部】優勝・準優勝・ベスト5・ベスト10・ベスト15・HG賞・抽選賞 等

【一般の部】優勝・ベスト3・ベスト11:ベスト21

(表彰内容は参加人数などによって変動します。)

各部の優勝者は年末開催予定のグランドチャンピオンシップにご招待！(両部:Aシード)

【ゲスト選手】

◆ファイナルボス 斎藤 祐太プロ ◆ボウルスターアンバサダー 緒方美空プロ/緒方彩音プロ

◆北海道プロボウラー 本間由佳梨プロ/倉田萌プロ

【選手集合】大会当日フロントにて受付いたします。

特殊な大会フォーマットですので競技要項をよくお読みになりましてお申し込みください。

【注意事項】大会の様子は動画や画像としてSNSやYoutubeにアップしますので予めご了承ください。

【タイムスケジュール】

【第一部 ジュニア大会】

09:00～09:40 受付
09:40～10:00 開会式
10:00～11:50 予選3G
11:50～12:20 集計
12:20～13:50 決勝トーナメント
13:50～14:20 表彰式

【第二部 一般の部】

15:00～15:30 受付
15:30～15:50 開会式
15:50～18:20 予選4G
18:20～18:30 休憩
18:30～18:50 デスペラード1G
18:50～19:20 集計
19:20～21:30 決勝トーナメント
21:30～22:00 表彰式

【お申込み】『大会申し込みフォーム』まで。

※2024年4月20日0時0分以降のキャンセルに関しては、キャンセル料半額がかかります。
(大会前日、当日のキャンセルは全額いただきます。)

【エントリー方法】

WEBフォーム もしくは サッポロオリンピックボウル(TEL: 011-241-0161)まで

【協賛のお願い】

今大会では協賛してくださる方を募集しています。以下メールアドレスかTwitterまでお願いします。
メールアドレス: info@bowlstar.jp Twitter: https://twitter.com/BOWLSTAR_JP

【競技方法・詳細】【個人戦】

【ジュニアの部】

◆予選レギュラー3ゲーム

3ゲームを投球し、上位9名+救済枠6名(小中高の男女1名ずつ)
合計15名が決勝トーナメントに進出する。

シード: 1位...STAGE4から 2~4位...STAGE3から 5~9位...STAGE2から

◆決勝トーナメント表



◆決勝トーナメント1回戦 ステージ1 練習投球3分(ヨーロッパ)

『バトルビートサバイバルマッチ ライフ1』 6人制バトルロワイヤル

救済枠6名(小中高生の男女各1名)が投球する。

・『バトルビートサバイバルマッチ』

合計6レーンを使用して行う。順番に投球して倒した本数が一番小さかった選手が脱落していく。最後の一人になるまで投球を繰り返す。

レーン移動は行わない。投球レーンは入場順に若い番号のレーンへ入る。投球順は左のレーンから。最小本数のボウラーが複数いた場合はその全員が脱落となる。但しストライクは脱落とならない。

最後の生き残り1名がステージ2進出となる。

◆決勝トーナメント2回戦 ステージ2 練習投球3分(ヨーロッパ)

『ミッション4』+『ワンショットマッチ』 6人制バトルロワイヤル

・ステージ1勝者 1名 ・予選5～9位 5名 合計6名で行う。

『ミッション4』+『ワンショットマッチ』の2種目で行う。

4つのミッションに挑戦し、クリアしたミッションの数を競う。※Mission4のみ点数2倍となる。

レーン移動は行わない。投球レーンは入場順に若い番号のレーンへ入る。投球順は左のレーンから。

Mission 1「マークを付けろ」

Mission 2「8本以上倒せ」

Mission 3「1投で3本以下のカウントを出せ(0本はNG)」

Mission 4「ダブルを出せ」

ポイント上位2名にて1ショットマッチを行う。

もし同一ポイントの選手が複数おり、上位2名の枠が確定しない場合は対象の選手にて1ショットマッチへ進出するための1ショットマッチを行う。

※ワンショットマッチは同じレーンで行う。左側の選手から投球する。

◆決勝トーナメント3回戦 ステージ3 練習投球3分(ヨーロッパ)

『9-10フレームマッチ』+『バトルビートストライクマッチ』 4人制バトルロワイヤル

・ステージ2勝者 1名 ・予選 2～4位 合計4名で行う。

『9-10フレームマッチ』+『バトルビートストライクマッチ』の2種目で行う。

1勝すると1ptを獲得。2pt先取で勝利。

レーン移動は行わない。投球レーンは入場順に若い番号のレーンへ入る。投球順は左のレーンから。

2戦終えて同ポイントとなった場合はワンショットマッチで勝敗を決定する。(カウント勝負)

ワンショットマッチ時の先攻or後攻は直前で行っていたルールと同じ順番で行う。

1st Round『9-10フレームマッチ』

9-10フレームを投球しスコアを競う。ヨーロッパ形式。点数が大きい方が勝利。

トップの選手が同ピンだった場合は、その該当選手全員が1pt獲得となる。

2nd Round『バトルビートストライクマッチ』

8小節ごとにスクラッチの入るバトルビートに合わせて順番に投球する。ヨーロッパ形式。

それぞれ4回投球して合計ストライク数が多い選手が勝利。

4投目のストライクのみ2倍の点数が入る。レーン移動は行わない。

最多ストライク数が同数だった場合は、該当選手でワンショットマッチを行う。

※マシントラブルが発生した際は一旦中断する場合がある。投球順は左のレーンから。

◆FINALステージ 優勝決定戦 練習投球4分 1vs1 タイマンバトル

『ストライクダービー』+『バトルビートストライクマッチ』+『9-10フレームマッチ』

ステージ3勝者 VS 予選1位 チャンピオンの座を賭けて戦う。

三本勝負の二本先取で行う。

1st Round ストライクダービー

2nd Round バトルビートストライクマッチ

Final Round 9-10フレームマッチ

※挑戦者が『着脱式サムホール』を使用していた場合は、『ストライクダービー』は『ミッション4』になる。

※各ラウンドで引き分けとなった場合、そのラウンドの決着をつけるためのワンショットマッチでカウント勝負を行う。

※予選1位の選手が全てのラウンドで後攻となる。

勝利者にはグランドチャンピオンシップ2024のAシード権が付与される。(参加費免除)

1st Round①『ストライクダービー』一本勝負

60秒間投球しストライクの数を競う。6つのレーンを使用する。
ストライク数が同数だった場合は1ショットマッチで決着をつける。
(倒した本数が多い方が勝利)

1st Round②『ミッション4』一本勝負

4つのミッションに挑戦し、クリアしたミッションの数を競う。
真ん中の4つのレーンを使用する。

Mission 1「マークを付けろ」

Mission 2「8本以上倒せ」

Mission 3「1投で3本以下のカウントを出せ(0本はNG)」

Mission 4「ダブルを出せ」

レーンは1位通過の選手が先に選択できる。(レーン移動は行わない。)

2nd Round『バトルビートストライクマッチ』一本勝負

8小節ごとにスクラッチの入るバトルビートに合わせて交互に投球する。6つのレーンを使用する。
それぞれ4回投球して合計ストライク数が多い方が勝利。

4投目のみストライクを出すと2倍の点数が入る。

自分が直前に投げたレーンと、相手が直前に投げたレーンは投球する事ができない。

ストライク数が同数だった場合はワンショットマッチで

※相手のターンで投球した場合は1回目は警告 2回目はその投球が無効となる。

※マシントラブルが発生した際は一旦中断する場合がある。

Final Round『9-10フレームマッチ』一本勝負

9-10フレームを投球しスコアを競う。ヨーロピアン形式。点数が大きい方が勝利。

真ん中の4つのレーンを使用する。

【一般の部】

◆予選レギュラー4ゲーム

4ゲームを投球し、上位10名+ゲスト5名+救済枠7名

(女子1位・小学生1位・中学生1位・U22 1位・O50 1位・デスペラード2名)

合計22名が決勝トーナメントに進出する。

一般参加者シード: 1位...STAGE3から 2~7位...STAGE2から 8~10位...シード無し

ゲストシード: 1~2位...STAGE2から 3~4位...シード無し

◆決勝トーナメント表



◆決勝トーナメント1回戦 ステージ1 練習投球3分(ヨーロッパ)

『バトルビートサバイバルマッチ ライフ1』 6人制バトルロワイヤル

・予選8~10位 3名 ・ゲスト3~4位 2名 ・救済枠 7名 合計12名が投球する。

・『バトルビートサバイバルマッチ LIFE1』

合計6レーンを使用して行う。順番に投球して倒した本数が一番小さかった選手が脱落していく。最後の一人になるまで投球を繰り返す。

レーン移動は行わない。投球レーンは入場順に若い番号のレーンへ入る。投球順は左のレーンから。最小本数のボウラーが複数いた場合はその全員が脱落となる。但しストライクは脱落とならない。

最後の生き残り1名がステージ2進出となる。

◆決勝トーナメント2回戦 ステージ2 練習投球3分(ヨーロッパ)

『ミッション4』+『ワンショットマッチ』 5人制バトルロワイヤル

・ステージ1勝者 2名 ・予選2～7位 6名 ・ゲスト1～2位
で行う。各ブロックの勝者がステージ3進出となる。

『ミッション4』+『ワンショットマッチ』の2種目で行う。

4つのミッションに挑戦し、クリアしたミッションの数を競う。※Mission4のみ点数2倍となる。
レーン移動は行わない。投球レーンは入場順に若い番号のレーンへ入る。投球順は左のレーンから。

Mission 1「マークを付けろ」

Mission 2「8本以上倒せ」

Mission 3「1投で3本以下のカウントを出せ(0本はNG)」

Mission 4「ダブルを出せ」

ポイント上位2名にて1ショットマッチを行う。

もし同一ポイントの選手が複数おり、上位2名の枠が確定しない場合は
対象の選手にて1ショットマッチへ進出するための1ショットマッチを行う。

※ワンショットマッチは同じレーンで行う。左側の選手から投球する。

◆決勝トーナメント ステージ3 優勝決定戦 練習投球3分(アメリカン)

『9-10フレームマッチ』+『バトルビートストライクマッチ』 3人制バトルロワイヤル

・2回戦勝者 2名 ・予選通過1位 1名 合計3名で行う。

『9-10フレームマッチ』+『バトルビートストライクマッチ』の2種目で行う。

※全員が望む場合は『9-10フレームマッチ』をストライクダービーに変更可能。

1勝すると1ptを獲得。2pt先取で勝利。

ボックス移動は行わない。投球ボックスは入場順に若い番号のボックスへ入る。
投球順は左のレーンから。

2戦終えて同ポイントとなった場合はワンショットマッチで勝敗を決定する。(カウント勝負)
ワンショットマッチ時の先攻or後攻は直前で行っていたルールと同じ順番で行う。

1st Round『9-10フレームマッチ』

9-10フレームを投球しスコアを競う。ヨーロッパ形式。点数が大きい方が勝利。

トップの選手が同ピンだった場合は、その該当選手全員が1pt獲得となる。

2nd Round『バトルビートストライクマッチ』

8小節ごとにスクラッチの入るバトルビートに合わせて順番に投球する。(8回投球後に一回休憩)
それぞれ4回投球して合計ストライク数が多い方が勝利。4投目のストライクのみ2倍の点数が入る。
レーン移動は行わない。

最多ストライク数が同数だった場合は、該当選手でワンショットカウントマッチを行う。

※マシントラブルが発生した際は一旦中断する場合がある。投球順は左のレーンから。

※この試合の勝者は年末開催予定のグランドチャンピオンシップのAシード権を得る。

◆ボーナスステージ VSファイナルボス 斎藤祐太プロ Yuta Saitoh

※練習投球3分

三本勝負の二本先取で行う。

1st Round ストライクダービー 60秒

2nd Round バトルビートストライクマッチ

Final Round 9-10フレームマッチ

じゃんけんで勝った選手が先攻or後攻、投球するレーンを選択することができる。

2・3戦目は直前のラウンドで負けた選手が選択できる。

1st Round『ストライクダービー』一本勝負

60秒間投球しストライクの数进行。6つのレーンを使用する。

ストライク数が同数だった場合は1ショットマッチで決着をつける。

(倒した本数が多い方が勝利)

2nd Round『バトルビートストライクマッチ』一本勝負

8小節ごとにスクラッチの入るバトルビートに合わせて交互に投球する。6つのレーンを使用する。

それぞれ4回投球して合計ストライク数が多い方が勝利。

4投目のみストライクを出すと2倍の点数が入る。

自分が直前に投げたレーンと、相手が直前に投げたレーンは投球する事ができない。

ストライク数が同数だった場合はワンショットマッチで

※相手のターンで投球した場合は1回目は警告 2回目はその投球が無効となる。

※マシントラブルが発生した際は一旦中断する場合がある。

Final Round『9-10フレームマッチ』一本勝負

9-10フレームを投球しスコアを競う。ヨーロッパ形式。点数が大きい方が勝利。

真ん中の4つのレーンを使用する。

もしストライク数が同数だった場合は1ショットマッチで決着をつける。

(倒した本数が多い方が勝利)

※この試合の勝者は豪華賞品を得る。

【その他】

※本大会における参加者の肖像や投球等に関する著作権及び著作隣接権等の一切の権利は、すべて当社に独占的に譲渡されたものとみなします。従って、当社は、自ら又は第三者をして、本イベントの映像・画像を商品として販売し、又はインターネットを通じて配信(有料・プロモーションを含む)し、その他一切の利用を行うことができるものとし、これらに関して、参加者はプライバシー権や肖像権を行使しえないものとします。

※大会要項、試合内容、表彰対象などは予告なく変更になる場合がございます。

